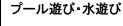
2021年9月1日

まだまだ日中は暑い日もありますが、朝晩は少し落ち着き過ごしやすくなってきましたね。夏の暑い日は外に出るのも嫌になりますが、子ども達は暑い夏だからこそ楽しめる様々な夏の遊びを楽しみました!

水遊び、氷遊び、泡遊び、感触遊びなど全身を使ってダイナミックに遊んだり、反対に保育士が思うより子ども達には ヒットしなかったり…しかし、触れた時の感触や冷たさ、気持ち良さを感じたり、見た目のきれいさや形から何かに 見立てたりイメージが広がったりと、この夏でいろいろな経験ができたことと思います!!













水にも慣れてきて、水に顔をつけたり ビート板を使って泳いだり、水の中に 潜ったり…遊びもどんどんダイナミックに なりました!! 水鉄砲はみんな大好き。友達と掛け

水鉄砲はみんな大好き。友達と掛け 合ったり、的を狙って掛けたりして 楽しんでいました。

泡遊び・氷遊び









あわあわ楽しい~









#### スライム・片栗粉・寒天遊び







#### スライムって不思議~



















いろんな色で綺麗だな~

#### ~秋祭りに向けて~

今年もみどり野保育園では、園内で子ども達とする秋祭りを予定しており、 5歳児を中心に準備を進めています。友達と話し合ったり協力したりしながら、 何のお店がしたいかを考えたり、ゲームや景品を作ったりしています。3・4歳児も 簡単な景品を作ったり、「早くお祭りしたいな~」「あと何回寝たらお祭りなの?」と 言って、とても楽しみにしているようです!





みんなでピンボールを 作って遊んでみました!



ちょうちんの飾りを 作ったよ!



秋祭りのチラシも 自分たちで書きました!

## 友達の「困った…」を感じ取って

給食の時間、Rくんが汁物をこぼしてしまいました。

その様子をRくんの向かい側で見ていたHくん。サッと立ち上がって雑巾を持ち、Rくんと一緒に机の下を拭き始めました。

手前はRくん、奥がHくん。HくんはRくんとは反対の方から拭き始め、 最後は机の下に潜り込んで拭き掃除をしていました。





時々、「そっち拭けた?」とRくんに声を掛けながら、あっという間に二人で床を拭き終わりました。そして、何事もなかったように座って給食を食べる二人…。

Hくんは誰かに「手伝って」とお願いされた様子はありませんでした。Rくんの様子を見て「助けたほうがいいだろうな」と考えての行動だったのではないかと思います。Hくんは、自分で状況を見て、考えて、行動する素敵な力を持っていると気づきました。今回の H くんのように、周りの人の「困った…」を感じて自ら考えて動く力も私たちが大切にしたい「主体性」です。

### 実は身近にたくさんあった!? 「主体性」エピソード

- 〇保育士が手を滑らせてパズルを落としてしまうことがありました。それを見ていた Y くんは、黙って保育士の近くに座り、一緒にパズルを完成させていました。
- 〇ラQのパーツが入っているかごを誰かが落とすと、必ず周りの友達が寄ってきて、落としてしまった子と一緒にみんなで拾っています。
- 〇保育士が後でしまう予定で置いていた、玩具の布や赤ちゃん人形用の服。保育士が用事を済ませて帰ってくると入れてあったかごが空っぽになっていました。「ここにあった服、どこにある?」と近くにいた子に聞いてみると、「もうしまったよ~」。

# 真似して広がる遊び方





初めての片栗粉遊びでどう遊べばいいのか 分からない S ちゃんの所にくじら組の Y くん が片栗粉を丸めて作ったボールを見せにきて くれました。

それを見ると「先生、S もあれ作りたい」と 言って保育士と一緒にボールを作りました。 でも、ボールは出来たけど遊び方に悩んでし まいました。Y くんの姿が目に入り S ちゃん は Y くんのやってることを真似します。







### 見て!素敵なものができたよ!



初めての経験で遊び方が 分からなくても、色々な遊び を真似したり、教え合うこと でSちゃんの遊びの幅が広が った瞬間でした!!! 異年齢保育だからこその 子ども同士の発見・思いやり をこれからも大切にして、 面白い・楽しいがいっぱいの 毎日になって欲しいです☆彡



ボールを手に引っ付けて 落ちない様子・落ちる様子を楽しむ

机の上からボールを転がしてみる と、転がす間に溶けたり、ボールが机 に引っ付いてびっくり!

そんな時に Y くんが「S ちゃん溶けてるやん」と片栗粉をボールの形に直してくれて S ちゃんも嬉しそう★



# 来年の夏!!!大きくなれ~

RちゃんとFくんは枯れたオクラを 見つけて中身がどうなっているか 不思議に思い、割れている部分か ら中を見てみることにしました。







オクラを割ってみると黒い種が出てきてびっくり!!
「焼けちゃたのかな?」と種がどうして黒くなったのか考えたり、
「腐ったんちゃうん!」と匂いを嗅いでみましたが解からず、
「あ!園長先生に聞いたらいいんちゃう?」という R ちゃんの提案
で園長先生に聞きに行くことに、、、







### 園長先生に聞き解かったことが2つ!

- オクラが乾いて種になっていること
- ・オクラは夏野菜なので種を植えるのは来年がいいこと すぐに植えたい気持ちを抑えて来年、種を植えるために大きくなり そうな種を選んでいきます!その中で種の大きさの違いに気づき 「これ大きい」と2人で選んでいました。

分け終わると R ちゃんが「大きくなってね!」と話しかけていました。食べることに感謝する心が育っていることが嬉しかったです♡ 残念ながら、種まきの時期は、気温が安定する 5 月中旬なので、1 年生になった R ちゃんは経験できませんが、引き継いで、植えたいと思います。



# 『おもしろそう』が 成長のチャンス!!







年中の女の子が、一人でドミノを真剣に作っていました。「せんせい!みて!!たおすからね。」と、ワクワクした表情で、保育士を呼びに来ました。一度も引っかからず最後まで倒れると、大喜びして、次は「2つ作るわ。」と、2列のドミノ。「出来たら、また呼んでね。」と、私はそこを立ち去りました。

女の子のワクワクした声と表情を見てでしょう、年長の男の子が、「いれて。」と、ドミノの遊びに仲間入り☆今度は2人から、「せんせい!できた!!みて~。」と、お誘いが。2人で、「せーのっ!」とドミノを倒して





あら、今度は別々の場所で、箱積み木を使って立体的にドミノを並べているではありませんか!! わ〜っ、たのしいもの作っているなぁ、と遠くから見ていて、思いました。そして、いつもいつも、年下が刺激を受けているのではなく、年上もこうやって刺激を受けているのです。自分の得意な遊びが、誰かに刺激を与えているんです。お友だちがしていることを、『おもしろそう』って思った時は、子どもたちの成長のチャンスだと私は思います。